

J E T プログラム 歓送レセプション 2016 開催

2016年7月15日、大使公邸にて、7月、8月に渡日予定のJ E T (Japan Exchange and Teaching) プログラムの新規参加者13名(4月に出発した者を含めると今年は計22名)を迎えて、歓送レセプションを開催しました。参加者は、渡日後、英語の補助教員 (ALT: Assistant Language Teacher) として小・中・高校にて勤務します。

この日は、リード教育・青年・情報大臣並びにバーンズ元駐日大使、ジャレット J J E T A A (Jamaican JET Alumni Association) 副会長も出席され、新規参加者に対する激励の言葉を頂戴しました。中野大使からは、英語を教えることはもちろん、ジャマイカの親善大使として市民レベルで両国間の文化交流を広めることへの期待が述べられました。新規 J E T 参加者代表のマクドナルドさんは、日本で多くの友達を作り、日本文化を学び、帰国した後もそうした経験を自国で広めたいとの抱負を述べました。

在ジャマイカ日本国大使館一同、新規参加者の日本での御活躍を心よりお祈りしております。

なお、本歓送レセプションはオブザーバー紙において取り上げられました(7月22日付)。



中野大使夫妻に日本語で挨拶する JET 参加者 リード教育・青年・情報大臣挨拶



(左) (左から) 中野大使、リード教育・青年・情報大臣、ジャレット JJETAA 副会長
(右) J E T 参加者と教育・青年・情報大臣、中野大使夫妻ら